胎児心エコー検査

＜染色体異常を伴わない心奇形発症のリスク＞（[遺伝カウンセリングマニュアル]より抜粋）

年齢	≦15	16～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40≦
心奇形 ｵｯｽﾞ比	0.59	0.87	1	1.30	1.38	1.43	3.95

オッズ比:ある事象の起こりやすさを２つの群で比較して示す 統計学 的な尺度

●対象：

①ご希望者（妊娠 19 週以降）

- 高齢妊娠
- ご家族に心疾患の方がいらっしゃる場合
- 心疾患の赤ちゃんの妊娠歴がある場合
- 初期に NT（項部浮腫）肥厚を認め、染色体異常はないが心奇形が心配な方
- 心奇形以外の奇形の合併（一つ奇形があると他の異常の可能性も上がります）
- 染色体異常が疑われた場合
- 子宮内胎児発育不全
- 妊娠中の薬物や放射線への曝露など

②一般胎児精密超音波検査（胎児ドック）で心奇形・胎児不整脈を疑われた方（16 週以降）

●検査時間：30 分～1 時間

※1 回の検査では診断ができず、繰り返し検査が必要なこともあります。

●担当医：東大病院　小児循環器医師　益田瞳

●費用：

①自費　初診 15,000 円、再診 12,000 円

②保険適用　4,000 円前後

*当院は胎児心エコー専門施設です

●WEB 予約のみ

＊心疾患の診断がついた場合には、分娩の場所や方法、出生後の治療方法などについて詳しくご説明をして、よりよい治療のスタートラインに立てるようにしていきます。

＜一般胎児ドック（初期・中期・後期）との違い＞

産婦人科医の行う一般の胎児精密超音波検査（胎児ドック）では胎児の全体を観察します。その際に心臓の疾患を疑った時は、胎児心エコー外来の受診をして頂きます。

胎児心エコーは胎児の「心臓」に特化したもので、胎児の心臓を見慣れている小児循環器専門医の検査となります。

ご希望の方はどなたでも受けることができますが、必ず中期／後期胎児ドックの予約も取ってください。胎児の心臓以外の部分も観察が必要なためです。（他院でお済みの方はその限りではありません）